

# 全車両への抗ウイルス・抗菌加工を6月中に完了します

## ～Withコロナ対策で、さらに安心して電車をご利用いただけるようになります～

東急電鉄株式会社

当社は、新型コロナウイルス感染拡大防止施策の一環として、車内の窓開けによる換気など、さまざまな取り組みを実施していますが、今般、お客さまにより安心して電車をご利用いただけるよう、2020年6月末まで(予定)に、当社が保有する全車両の車内に抗ウイルス・抗菌を目的としたコーティング加工を行います。

実施の詳細は以下の通りです。

1. 対象 全車両 ※1, 267両(2020年6月9日現在)

2. 実施時期 6月9日(火)から順次施工(6月末完了予定)

### 3. 実施内容

ウイルスや細菌を抑制・抗菌する溶剤を、車内でお客さまが手を触れる箇所(つり革、手すり、握り棒、ドア、ドア上部手掛け、窓手掛け、シートなど)に噴霧することにより、コーティング加工します。

(参考動画:<https://www.youtube.com/watch?v=V7j1m5ZCdMc&feature=youtu.be>)

### 4. 確認されている効果

- ・抗ウイルス作用: インフルエンザウイルス
- ・抗菌作用: 細菌(サルモネラなど)・結核菌など

### 5. そのほかの新型コロナウイルス感染拡大防止のための施策

- ・車両内の換気のため、出庫時に全車両1車両あたり4カ所程度の窓開けを実施。  
※窓開けのほか、ドア開閉時にも換気が促進されます。
- ・10日に1回程度の頻度で、車内除菌作業を実施
- ・駅構内の施設・設備に対する除菌洗剤を用いた定期清掃  
(エレベータ、エスカレータ、待合室、階段手すり、券売機、精算機、旅客トイレなど)
- ・改札、案内窓口における、ビニールカーテンなどの設置
- ・各駅におけるアルコール液の設置
- ・駅窓口におけるウイルス除去剤の設置
- ・旅客トイレにおけるハンドソープの設置およびハンドドライヤーの使用休止(ウイルス拡散防止のため)



▲車内抗ウイルス・抗菌加工作業



▲車内の窓開け作業



▲車内のつり革、手すり、握り棒などの除菌作業

以 上